

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

| | | | |
|---------------|--|--------------|------------------|
| ① 研究課題名 | LI-RADSを用いた慢性肝炎・肝硬変患者におけるHCCの正診率に関する検討 | | |
| ② 実施予定期間 | 倫理審査委員会承認後 から 2021年3月31日 | | |
| ③ 対象患者 | ④の対象期間中に当院で腹部造影ダイナミックCT または EOB-MRI を受けられた慢性肝炎または肝硬変の患者さん | | |
| ④ 対象期間 | 2009年7月1日 から2018年8月31日 | | |
| ⑤ 研究機関の名称 | 山口大学医学部附属病院 | | |
| ⑥ 対象診療科 | 第1内科、第1外科、第2外科、放射線科 | | |
| ⑦ 研究責任者 | 氏名 | 田辺昌寛 | 所属 放射線科 |
| ⑧ 使用する情報等 | CT・MRI 画像、年齢、性別、現病歴、既往歴、肝炎ウイルス感染の有無、病理診断結果、治療経過 | | |
| ⑨ 研究の概要 | 肝細胞癌の診断において、ダイナミックCTやガドキセト酸ナトリウム造影MRIは重要な位置を占めます。特に典型的な肝細胞癌は、動脈相で濃染し、門脈相や平衡相で周囲の肝実質と比較して相対的に低吸収を示すため、画像診断のみで確定診断ができます。慢性肝炎や肝硬変の患者さんにおいて、肝細胞癌が疑われる結節のCTとMRIの画像評価とカテゴリー分類にLiver Imaging Reporting and Data System (以下LI-RADS) があります。LI-RADSは改定をくり返しており、最新バージョンはv2018です。本研究の目的は、LI-RADS v2017とLI-RADS v2018におけるHCCの正診率について検討することです。この研究により、新しいLI-RADSカテゴリーの有用性や課題の検証をすることができます。 | | |
| ⑩ 倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2018年10月2日 | |
| ⑪ 研究計画書等の閲覧等 | 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。 | | |
| ⑫ 結果の公表 | 学会や論文等で公表します。 | | |
| ⑬ 個人情報の保護 | 結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。 | | |
| ⑭ 知的財産権 | 山口大学に帰属します。 | | |
| ⑮ 研究の資金源 | 放射線医学講座の奨学寄付金にて行います。 | | |
| ⑯ 利益相反 | ありません | | |
| ⑰ 問い合わせ先・相談窓口 | 山口大学医学部附属病院 放射線科 担当者：田辺昌寛 | | |
| | 電話 | 0836-22-2285 | FAX 0836-22-2285 |